長生小学校
2023年度
人権教育通信No.4

あゆみ

ウインターキャンプ

1月１９日（金）・２０日（土）に本庄教育集会所と老人ルームで６年生がウインターキャンプを行いました。ウインターキャンプの目的は、「集団生活を通して人権について共に学び、人権問題について自ら考え、お互いに交流する中で連帯感を養い、人権問題に積極的に取り組む力を身につける」ことです。コロナ禍のためここ数年は、学校で放課後の時間を使って活動していましたが、今年度は４年振りに集会所で宿泊することができました。

１９日の学習は、「雨の指文字」の映像を見て、識字学級や部落差別について学びました。ワークシートの児童の感想は、深く考えて書かれたものばかりでした。意見交換も活発に行われました。その後は、西本先生による「人権コンサート」です。いろいろな歌の歌詞に込められている思いを一つ一つ説明しながら歌ってくださいました。６年生は、歌を聴きながら、歌詞に込められた人権のメッセージを感じとったと思います。

２０日の学習は、防災について考える学習です。雨だったので、集会所内にテントを設営したり、カートンドッグを作って食べたりしました。その後は、乾教育集会所長さんの「防災と人権」についての講演を聞きました。

６年生は、人権学習をしながら仲間との絆を深め、更に連帯意識をもったことでしょう。卒業しても、長生小学校で培った人権感覚を更に磨き、人権問題に取り組む力を高めていってほしいと思います。

６年生を祝う会

２月２２日（木）に６年生を祝う会を行いました。前半のふれあいタイムでは、１年生と６年生で「フラフープリレー」を、２年生と６年生で「しっぽとり」を、３年生と６年生で「ボール運び」を、４・５年生と６年生で「魔法のじゅうたん」をして楽しみました。後半は、各学年から６年生にプレゼントを贈りました。どれも心がこもった手作りのプレゼントです。プレゼントを渡す時には、感極まった６年生が涙ぐむ姿も見られました。

この会のために５年生が準備や進行をしてくれました。６年生が最高学年として１年間学校のために頑張った姿は、伝統のバトンとして５年生に受け継がれています。

阿南市人権教育協議会長生支部大会

２月１６日（金）に長生公民館で阿南市人権教育協議会支部大会が開催されました。大会では、低・中・高学年の代表者が人権標語・ポスター・作文を発表しました。その後は、「本庄・長生保育所統合間近に知っておくべき就学前人権教育」をテーマにした歯朶山加代さんの講演を聞きました。保育における人権教育のあり方について話されました。

ふわふわ言葉・ポジティブ言葉

２月の学校の月目標の一つが、「ふわふわ言葉・ポジティブ言葉をたくさん使おう」です。そこで、人権放送委員会が、言われてうれしいふわふわ言葉・ポジティブ言葉のアンケートをとりました。各学年のベスト５は、次の通りです。ご家庭でも様々なふわふわ言葉・ポジティブ言葉を使ってみてください。笑顔の花が咲くことでしょう。

	１年生	２年生	３年生	４年生
1	すごいね	ありがとう	ありがとう	ありがとう
2	がんばって	いっしょにあそぼう	だいじょうぶ	がんばれ
3	ありがとう	すごい	がんばれ	だいじょうぶ
4	じょうず	がんばれ	すごい	いっしょに遊ぼう
5	いっしょにあそぼう	だいじょうぶ	大すき	楽しい

	５年生	６年生	全校	その他の言葉
1	ありがとう	ありがとう	ありがとう	ファイト
2	すごい	がんばれ	すごいね	その調子
3	だいじょうぶ	すごい	がんばって	ごめんね
4	がんばれ	ナイス！	だいじょうぶ	ドンマイ
5	上手だね	いいね	いっしょに遊ぼう	やさしい

阿南市人権教育大会・啓発市民講座

２月３日（土）・２０日（火）に阿南市人権教育大会・啓発市民講座が行われました。それぞれ人権教育部員さんが参加してくださり、研修を深めました。講演の感想も書いてくださり、お世話になりました。

演題：「私らしく　のびのび生きたい　～ジェンダー平等と心の健康」

女性の人権に関する法整備の歴史や日本の政策等を通じて「なぜ女性が生きづらいか。」「自分らしく生きるためには、どう受けとめればいいか。」を分かりやすくご講義いただきました。長年すり込まれてきたアンコンシャス・バイアス（隠れた偏見）を、私たち女性自身も気づかずに受け入れてしまっていることにはっとしました。

女性の人権について改めて考える良い機会になりました。

人権教育部員の皆様には、今年度の活動のご協力をありがとうございました。